

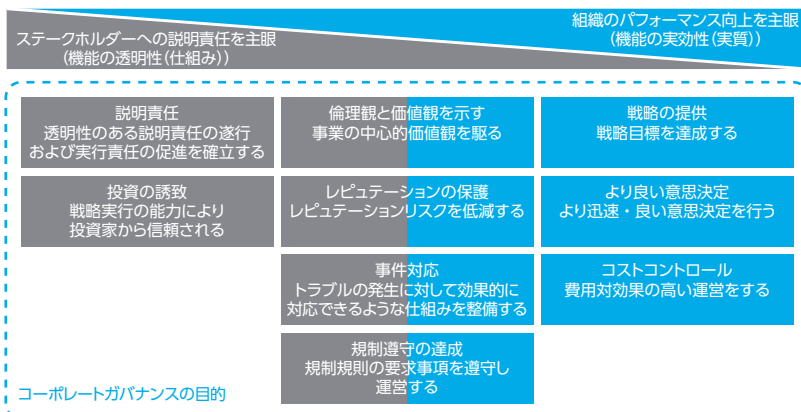
取締役会の実効性の分析・評価支援 (自己評価、外部評価)

～コーポレートガバナンス・コードを経営に活かすために～

デロイト トーマツ グループには、欧米を中心とした取締役会評価の自己評価・外部評価支援サービスの実績があります。サービス提供により蓄積された知見をもとに、日本企業のニーズや状況に合わせ取締役会全体の実効性についての分析・評価の支援が可能です。

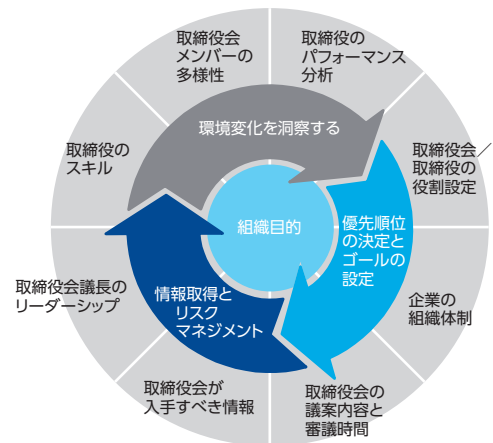
コーポレートガバナンスの目的と取締役会の実効性評価の関係性

取締役会の実効性評価を行うにあたり、これを単なる制度対応としてではなく、経営に効果的に役立てるため、まずは自社のコーポレートガバナンスの目的を明確にする必要があります。その上で、目的に即した評価の範囲や手法、評価にあたって重視すべき要素を検討することが大切です。



評価のフレームワーク

デロイト トーマツ グループが考える取締役会の3つの役割とその遂行に必要な8つのポイント



評価プロセスの一例

ステップ	1, 2週目		3週目から11週目				12週目
	準備		取締役会の状況把握*と分析				報告
内容	評価計画	1. 文書分析	2. サーベイ	3. インタビュー	4. ベンチマーク	報告	
		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 分析・評価範囲および分析・評価を実施する際の役割についての決定 ▶ 分析・評価を実施するスケジュールの作成 	取締役会に関する社内規程や運営状況を把握するため、関連書類を分析する	サーベイを通じて、取締役等の意見を取りまとめ、分析する ※ 社外関係者を対象とすることも可能	取締役・監査役等を対象に個別インタビューを行い、取締役会の運営に対する意見を共有する	同業他社等と比較し、自社取締役会の整備状況や運営状況等を検討する	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 評価結果を、取締役会に報告 ▶ 評価結果に基づき、継続的な実効性向上の仕組みを提案
成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・手法の決定とスコープの定義 ・プロジェクトスケジュール ・プロジェクト体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・文書分析リスト ・分析結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・サーベイ項目 ・回答分析結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー項目 ・インタビュー回答分析結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチマーク結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価結果報告書 ・次年度アクションプラン 	

*取締役会への陪席、ケーススタディによる検討などを実施する場合あり

コーポレートガバナンス・コードを経営に活かすための支援（一覧）

海外の知見も活かし、以下のサービスが提供可能となっています。

- コーポレートガバナンス・コード導入支援
- 取締役・監査役研修支援（英語対応可）
- 取締役会の実効性の分析・評価支援（自己評価、外部評価）
- 統合報告書作成・価値創造プロセス見える化支援

トーマツでは、上記サービス以外でも、従来からコーポレートガバナンス・コード対応を含め、デロイト トーマツ グループの総合力を活かし、一貫したサービスを提供します。

- 中期経営計画策定支援
- リスク評価、リスクマネジメント体制構築サービス
- 内部監査体制構築・運用支援
- 取締役報酬制度の構築サービス
- 監査等委員会設置会社への移行助言サービス 等

デロイトトーマツグループの強み

日系企業のためのグローバルサービスネットワーク (JSG: Japanese Services Group)

デロイト トーマツは、互いの文化を尊重し、一体化されたグローバルなネットワーク組織であるDeloitteのメンバーファームであり、海外約80都市のJSGバイリンガルが、デロイトの専門家とともに地域に適合したきめ細やかなサービスを提供しています。

お問い合わせ先

本資料に関するお問い合わせは、

GRC Japan事務局 (grcjapan@tohatsu.co.jp)

までお願いします。



*1 ドバイは他の都市からサービスを提供

*2 パリからアフリカの一部に日本語サービスを提供

2015年12月現在

国内ネットワーク

有限責任監査法人 トーマツ

- 東京 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル Tel:03-6213-1112
- 大阪 〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋4-1-1 淀屋橋三井ビルディング Tel:06-4560-6021
- 名古屋 〒450-8530 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋 Tel:052-565-5511
- 福岡 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラ Tel:092-751-1517

デロイト トーマツ リスクサービス株式会社

- 本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル Tel:03-6213-1300

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュトーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人およびDT弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー等を提供しています。また、国内約40都市に約8,700名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じて、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約225,000名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTLおよびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。